

# めぐりっと紫波

発行者 NPO法人紫波みらい研究所  
TEL 019-671-2244 FAX 019-671-2243  
E-mail miraiken@shiwa-mirai.com

## 緑のカーテンコンテストに参加してみませんか？

夏の暑さをやわらげる緑のカーテンを作ってみませんか？

全国的に緑のカーテンづくりの取り組みが個人・企業や行政でも広がりを見せています。省エネ、地球温暖化に貢献、花を見たり収穫を楽しんだりできるなどの効果があるといわれています。

紫波町でも夏になるとあちらこちらで見かけるようになりました。コンテストというとおおげさですが、紫波町の夏を緑のカーテンでいっぱいにするためのきっかけづくりとして、町民みんなで作る「緑のカーテン」コンテストを計画しています。

コンテストでは、たくさん育てられたかどうかだけでなく、工夫した点や緑のカーテンに対する思いなども考慮します。上手に育てられなかった経験も今後の貴重な情報となりますので、成功された方はもちろん、うまくいかなかった方もふるってご参加ください。

皆さまのご応募をお待ちしています。

### 部門

- |        |              |
|--------|--------------|
| 個別部門   | 個人、事業所など1箇所  |
| 町ぐるみ部門 | 商店街、自治会などの団体 |
| 公共施設部門 | 町内の公共施設      |

公民館、小中学校などは、公共施設部門に応募してください。

### 提出物

#### 応募用紙

応募用紙は、役場環境課、環境・循環PRセンター、地区公民館に置いてあります。

写真3枚（可能であればデータ）

応募写真は、取り組みの普及を目的として、外部に向けて使用することがあります。ご了承ください。

詳細は、紫波町ポータル紫波をご覧ください、NPO法人紫波みらい研究所までお問合せください。



### 提出期日

平成22年9月30日(木)まで

### 主催・問い合わせ先

NPO法人紫波みらい研究所  
電話 671-2244

### 後援

紫波町産業部環境課



#### 緑のカーテンとは？

あさがお、ゴーヤなどのつる性の植物を使って建物の窓をおおうことで、夏の強い日差しをさえぎると同時に葉っぱから出る水蒸気でまわりの温度を下げる自然のカーテンのことです。

今からだとタネを蒔いても間に合わないという方には、20株ほどのあさがおの苗を用意してありますので、ご相談ください。

ご応募いただいた方には、緑のカーテンの育て方を差し上げます。

ご応募いただいた写真は、10月に開催される産業まつりに展示し、審査、表彰いたします。受賞者には、記念品を贈呈します。



このプランターは、町内の学校、施設などで集めたペットボトルのキャップをリサイクルしてできた製品です。野菜作りにも使えるこのプランターを販売しています。みらい研究所までお問合せください。

## ～グループ訪問記～おじゃまします 日詰地区 紫波童謡の会

- その2 -

今回お訪ねしたのは、懐かしい童謡や唱歌を毎月たっぷり歌って楽しんでいる、「紫波童謡の会」です。誰でも小学校や中学校で童謡唱歌を歌った記憶があると思いますが、曲目を聞くだけでふるさとや子供のころを思い出すような心温まる曲が多いですね。

アニメソングやヒーローソングがあふれる中、しっとりした日本の心を感じさせる童謡唱歌や抒情歌を歌い続けようと平成2年に結成されたのが「紫波童謡の会」です。

今年20周年を迎えました。現在会員は60名、40代から70代の方々と、毎月第2金曜日19時30分から日詰幼稚園のホールをお借りして楽しんでいます。

年間の活動としては、研修旅行や巽聖歌生誕祭・歳末助け合いでの発表・岩手県童謡唱歌連絡協議会主催の「童謡の集い」・キャラホール主催の「童謡唱歌を歌う会」出演と結構盛りだくさんの内容です。研修旅行では、今までも県内外様々な所へ出かけ、地域の方やグループと交流を深め

てきましたが、今年は気仙地方を予定しているそうです。

また、日詰出身の童謡詩人 巽聖歌さんの作ったたくさんの歌を出来るだけ多くの場で歌うようにしているとのこと。聖歌さんはもちろん“たきび”の作者として有名ですが、その外にもたくさんの楽しい歌を作っていますので、皆さんにも覚えてほしいと話されていました。

現在、会長は菱川貞三郎さん、指揮者も兼務です。ピアノ伴奏は侘美和さんです。

紫波童謡の会では新入会員歓迎です。お問合せは、事務局藤本春治さん(672-3822)までどうぞ。



## ～私のひとこと～ - その3 - 鎌田まき子さん(日詰在住)

周囲の方々の暖かい気持ちに支えられて、長い時を過ごしてきました。

40年前、私たち夫婦の結婚祝い品として、仲人婦人と夫の母(姑)から、鯉節削り器をいただきました。「手間暇かけて料理を作り、仲の良い家庭を築いてほしい」という気持ちが込められていたように思います。

それ以来、姑からは硬い鯉節が届きました。たまに、夫も鯉節を削ってくれたりします。

無くなる前に届く鯉節は、20年ほど続きましたが、いつの間にか便利なパック物に変わり、姑も6年前に他界しました。

今は、削り節は小袋パックが使われ、粒状の出しの素で「パッパッ！」と便利になりました。鯉節を削り、出し汁をとってから作る料理は、まるやかな旨味と和を感じる香りがありました。

今、「パッパッ！」と作る料理の味と同様に、嫁姑の関係もまるやかな旨味が薄れてきたのでは？と感じています。

今回は、河野明日香さんにバトンタッチ 

「めぐりっと紫波」は、紫波町環境課の委託事業として発行しています。

## イベント情報！

まちづくりコーディネーター養成講座  
コミュニケーション技術・ファシリテーション技術・プロセスデザイン・フィールドワーク術・トータルプロセスデザインを学びます。

- ・第1回 7月3日(土)、4日(日)
- ・第2回 7月31日(土)、8月1日(日)
- ・第3回 8月28日(土)、29日(日)
- ・時間 9時30分～16時30分
- ・場所 J Aいわて中央パーフルパレス研修室  
岩手県民活動交流センターアイーナ
- ・申込み 役場 企画課協働支援室 672-2111
- ・定員 30人 ・締め切り 6月25日(金)
- ・テキスト代 2,000円

基本的に6日間で一つの講座修了となりますが、単発での受講希望の方もお気軽にご応募ください。

第21回環境探検隊 水と遊ぼう！

～ ミニ沢登りと自然観察 ～

- ・日時 7月25日(日)午前9時から13時
- ・場所 漆立公民館集合 片寄地区沢
- ・持ち物 帽子、飲み物、おにぎり、軍手  
汚れてもいい服装、運動靴厳守
- ・募集 親子20人(先着順)
- ・申込み 紫波みらい研究所 671-2244

この事業は、TOTO水環境基金の助成を受けて実施します。

里山づくりプロジェクト22in水分

今年の里山づくりの場所は、西の水分地区です。

國學院大学の学生と里山づくりに汗を流したい方は、ぜひご参加ください。

- ・日時 7月31日(土)、8月1日(日)
- ・場所 東根山登山口集合

詳細は、みらい研究所までお問合せください。